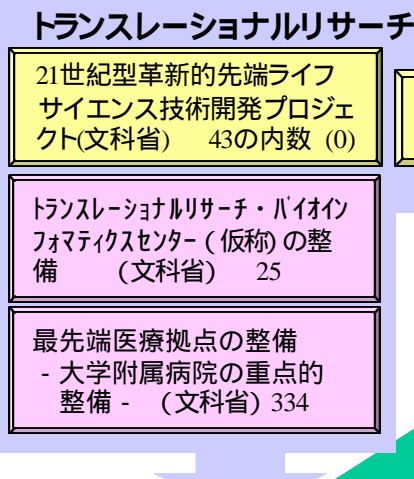
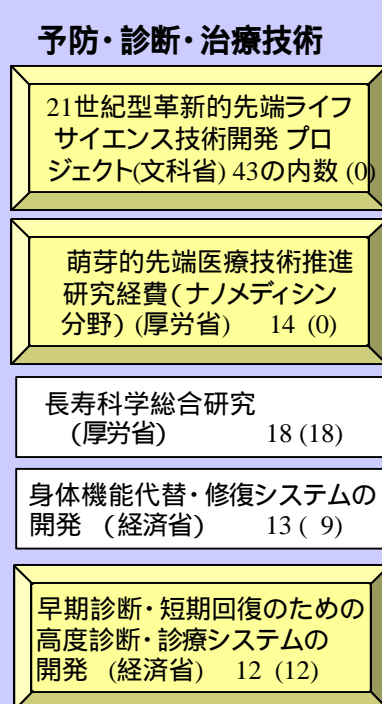
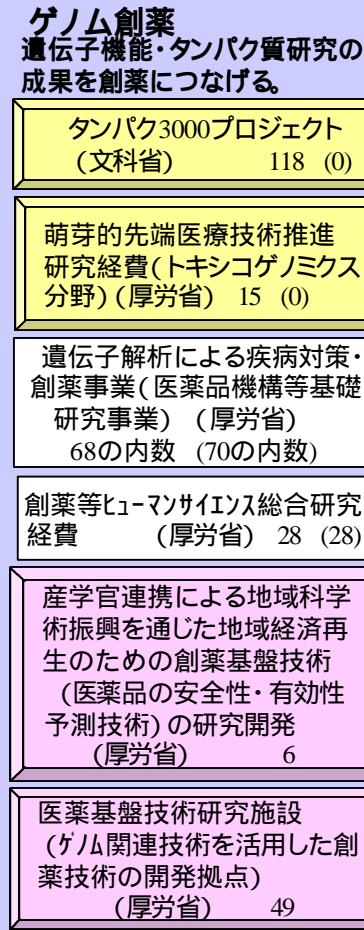
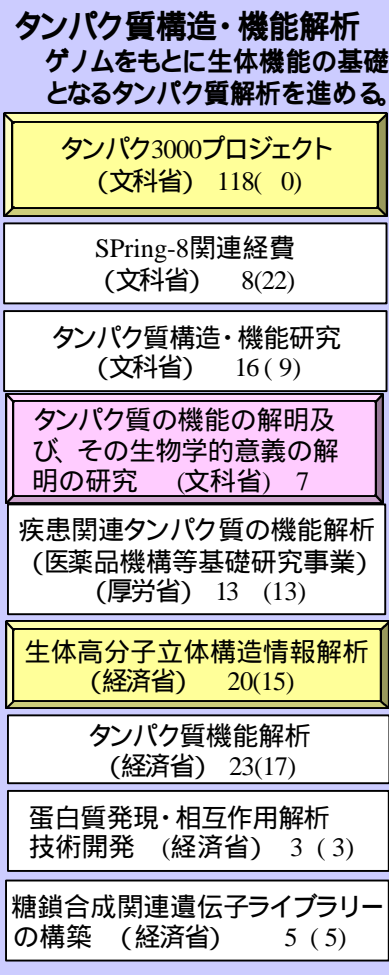
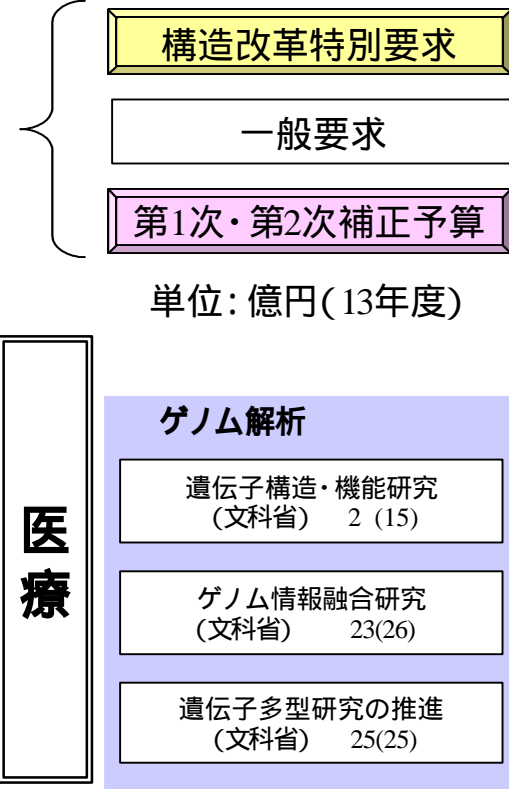


平成 14 年度予算案及び平成 13 年度 補正予算案における重点分野等 に係る主な施策の位置付け

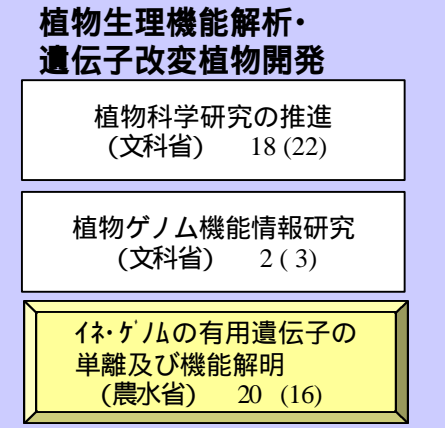
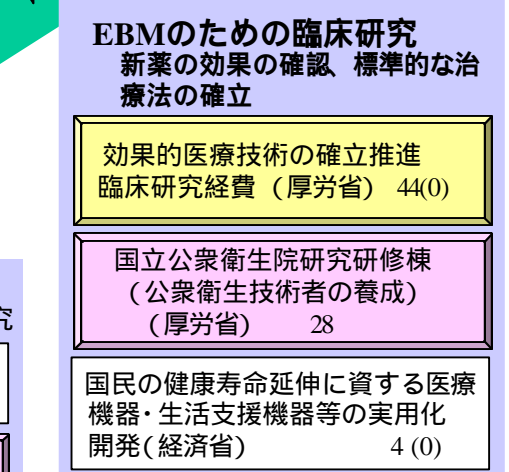
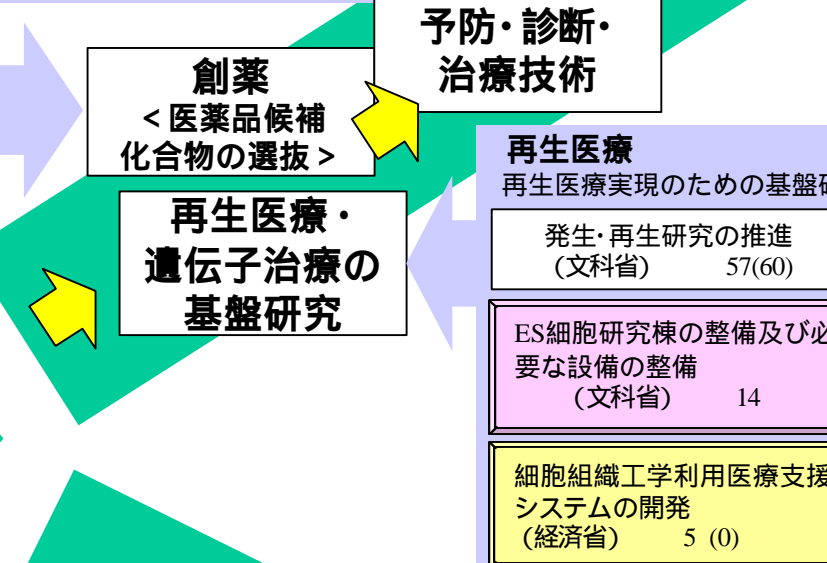
ライフサイエンス分野の主な施策(1)

1 活力ある長寿社会の実現

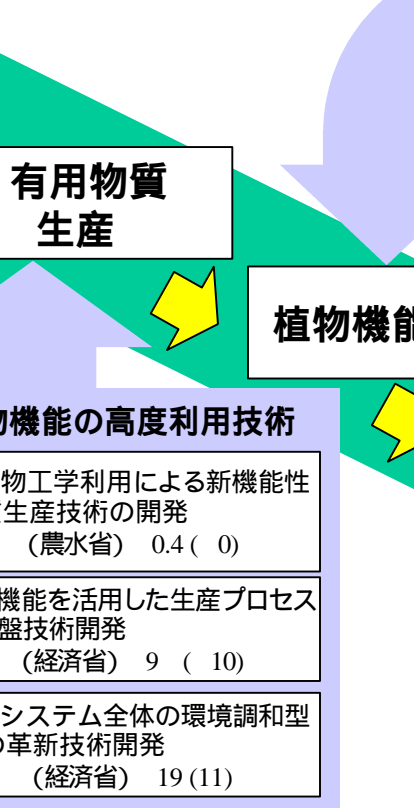
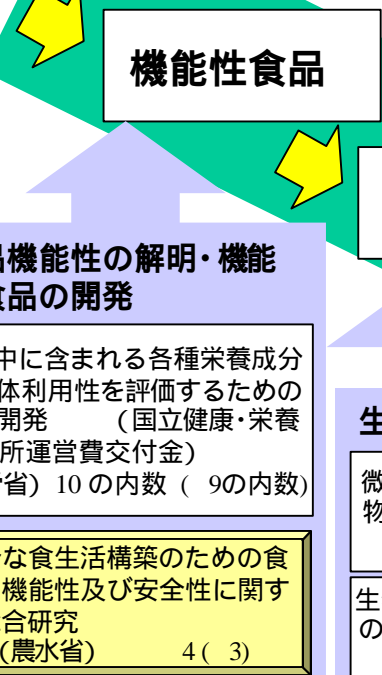
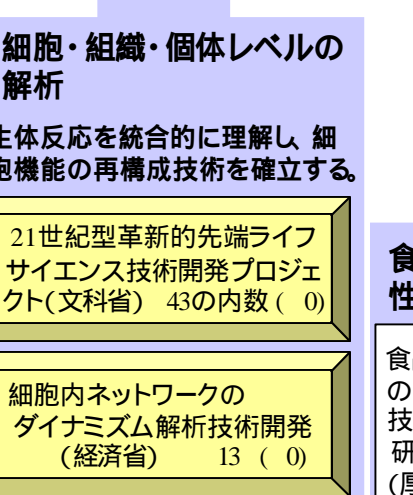
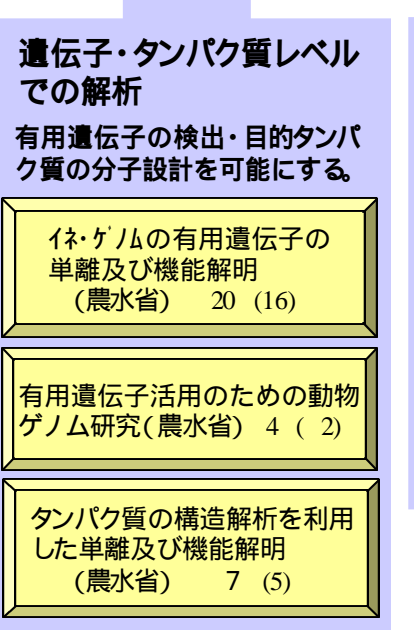
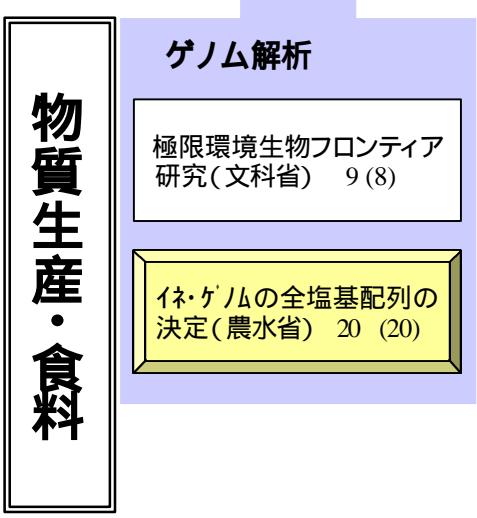


EBM(根拠に基づく医療)のための臨床研究 <効果の検証>

テーラーメイド医療など革新的な予防診断・治療技術



2 物質生産・食料・環境への対応



遺伝子組換え体等の安全性

環境対応型工業食料生産等への実用化の加速

ライフサイエンス分野の主な施策(2)

構造改革特別要求

一般要求

第1次・第2次補正予算

単位: 億円(13年度)

3 萌芽融合領域・先端解析技術・共通基盤

バイオインフォマティクス

バイオ技術とIT技術を融合し、ゲノム情報を高度利用するための技術開発や基盤整備を行う。

バイオインフォマティクス研究の推進 (文科省) 22 (20)	インフォマティクス基盤施設(理研関係) (文科省) 4 (4)	生体高分子立体構造情報解析(経済省) 20(15)
ゲノム情報科学研究(理研関係) (文科省) 6 (7)	バイオインフォマティクス知的基盤整備 (経済省) 9 (5)	タンパク質機能解析(経済省) 23 (17)
トランスレーショナルリサーチ・バイオインフォマティクスセンター(仮称) (文科省) 25	生体内での遺伝子の働きを大量かつ高速に解析するシステムの整備 (文科省) 5	産学官連携情報技術共同研究施設 (経済省) 170

遺伝子多様性モデル解析 (経済省) 12 (7)
疾患データベースの構築(医薬品機構等基礎研究事業) (厚労省) 68の内数(70の内数)

イ・ゲムシミュレーターの開発(農水省) 11(12)

トランスレーショナルリサーチ
＜新しい技術の人体への適用＞

EBM(根拠に基づく医療)のための臨床研究
＜効果の検証＞

テーラーメイド医療など革新的な予防診断・治療技術

予防・診断・治療技術

創薬
＜医薬品候補化合物の選抜＞

再生医療・遺伝子治療の基盤研究

生命倫理
生殖医学等の進歩に伴う倫理的、社会的な諸問題についての国民的合意を形成する。

生命倫理に関する国民の合意形成に向けた取組 (内閣府) 0.2 (0)	ナショナルバイオリソースプロジェクトの一部 (文科省) 44の内数(0)
21世紀型革新的先端ライフサイエンス技術開発プロジェクトの一部 (文科省) 43の内数(0)	バイオ事業化に伴う生命倫理問題等に関する研究 (経済省) 0.4 (0)



先端解析技術

ライフサイエンス研究の基盤となる、未知微生物、実験動物細胞、遺伝子材料等の収集、保存及び提供の体制を整備する。

ナショナルバイオリソースプロジェクト (文科省) 44 (0)	細胞バンク事業(国立医薬品食品衛生研究所経費) (厚労省) 70の内数(65の内数)	ゲム情報に基づいた未知微生物遺伝子資源ライブラリーの構築 (経済省) 5 (0)
バイオリソース整備(理研) (文科省) 14 (30)	ジーンバンク事業(農業生物資源研究所運営交付金) (農水省) 78の内数(80の内数)	環境試料タイムカプセル化事業(環境省) 1.2の内数(0)
遺伝子バンク事業(国立感染症研究所経費) (厚労省) 73の内数(90の内数)	生物資源保存供給施設の運営等(製品評価技術基盤機構運営交付金) (経済省) 77の内数(75の内数)	

21世紀型革新的先端ライフサイエンス技術開発プロジェクト(文科省) 43の内数(0)	解析技術の高度化により、生体のメカニズムの解明を加速化する。
リアルタイム生体ナノマシン観測技術開発費 (文科省) 1 (1)	細胞内ネットワークのダイナミズム解析技術開発 (経済省) 13 (0)
バイオメテックコントロール研究 (文科省) 1 (3)	三次元画像診断システム等技術開発 (経済省) 5 (5)

遺伝子組換え体の安全性評価
GMOの安全性を科学的に検証、評価する。

遺伝子組換え等先端技術安全性確保対策 (農水省) 6 (5)
遺伝子組換え体の産業利用におけるリスク管理に関する研究 (経済省) 0.8 (0)

植物機能改変

遺伝子組換え体等の安全性

環境対応型工業食料生産等への実用化の加速

萌芽融合領域

工学・理学・医学・農学等の異分野の融合により、新しい分野を開拓し、新しい生命科学の創造を目指す。

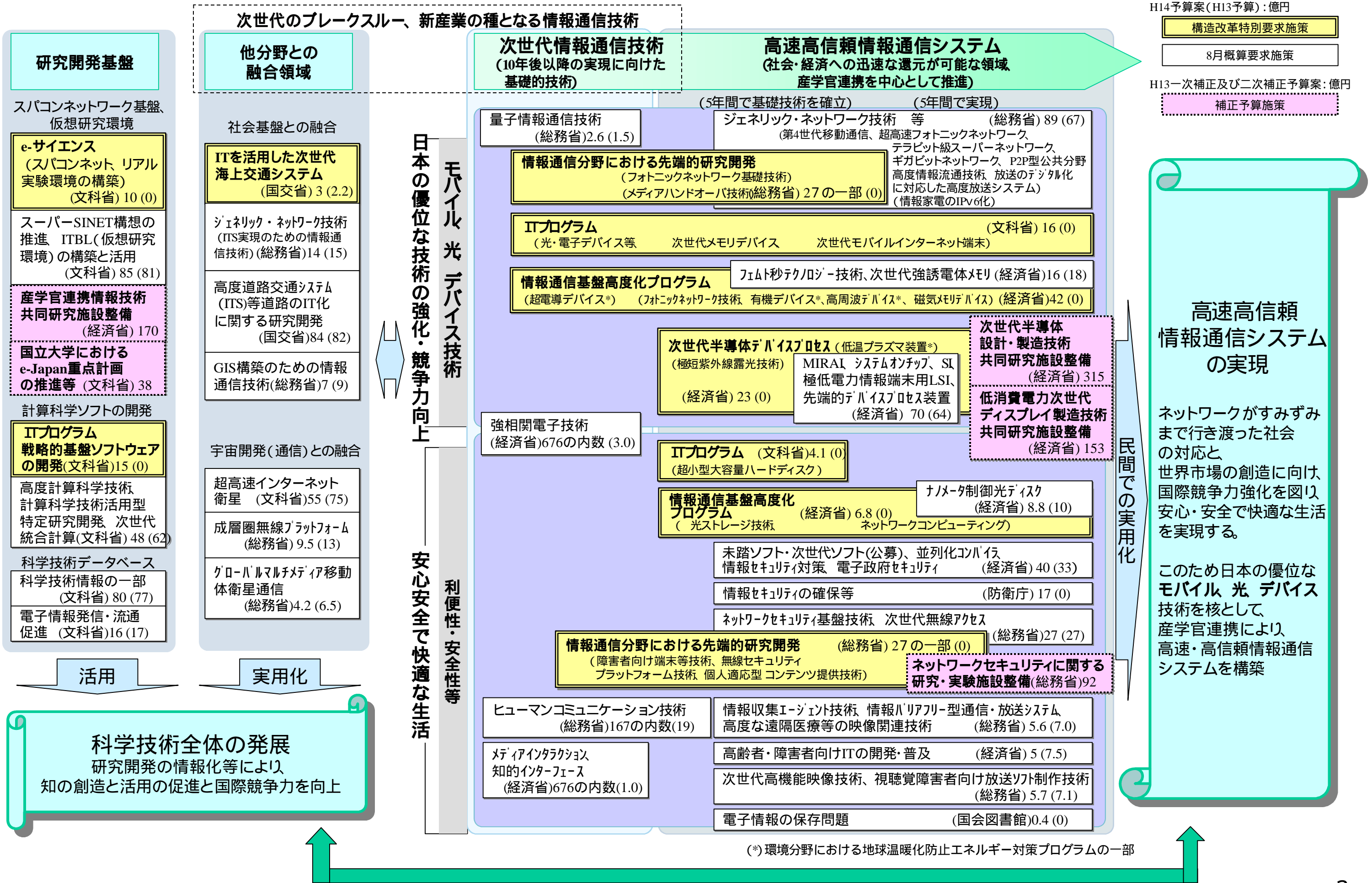
21世紀型革新的先端ライフサイエンス技術開発プロジェクト(文科省) 43の内数(0)	バイオ-キテクト研究費 (文科省) 2 (3)	モレキュラー-アンサンブル研究費 (文科省) 1 (0)	生体超分子システム研究 (文科省) 2 (3)
--	-------------------------	------------------------------	-------------------------

- ・バイオイメージング技術
- ・単一細胞・一分子機能解析技術
- ・ナノバイオロジー研究
- ・システム生物学研究

食品等の安全性確保

牛海綿状脳症(BSE)等人獣共通感染症研究の推進(BSE等高度安全研究施設) (農水省) 71

情報通信分野の主な施策



環境分野の主な施策(1)

注) は構造改革特別要求 は13年度二次補正

図中数字は14年度要求額(億円)。括弧内は13年度

地球温暖化研究イニシャティブ

有機的に推進するものは関係省庁が連携して同じ政策目標の達成に至る道筋を設定したシナリオの下に複数のプログラムを

重点化の考え方

- ・緊急性・重大性の高い環境問題の解決に資するもの
- ・持続的発展を可能とする社会の構築に資するもの
- ・国民生活の質的向上や産業経済の活性化に強いインパクトをもつもの
- ・自然科学系社会科学系研究を省際的及び産学官で連携して取組む統合的研究体制でおこなわれるもの

温暖化総合モニタリングプログラム :26課題

- 地球環境研究総合推進費(環境省)29(27)
- 地球温暖化に関する調査研究の推進(環境省) 4(0.2)
- 情報通信分野における先端的研究開発(気候変動モニタリング技術高度化の研究)(総務省) 4(新規)
- 地球観測フロンティア研究システム(文科省)18(21)
- 深海地球ドリリング計画推進(文科省) 71(76)
- 地球環境総合推進計画(文科省) 206(292)
- 気候変動観測・監視(国交省) 4(6)

温暖化将来予測・気候変化研究プログラム :19課題

- 人・自然・地球共生プロジェクト(文科省)39(新規)
- 固体地球統合フロンティア研究システム(文科省) 16(11)
- 地球シミュレータ計画推進(文科省) 22(18)
- 地球環境保全試験研究費(環境省) 4(3)

温暖化影響・リスク評価研究プログラム :15課題

- 地球環境変動が水資源に与える影響評価及び対策技術・手法開発(国交省) 1(新規)
- 地球温暖化が農林水産業に与える影響の評価及び対策技術の開発(農水省) 4(2)
- 海洋研究船による地球温暖化に係る温室効果気体の海洋における収支の観測研究等(文科省) 6(6)

温室効果ガス固定化・隔離技術開発プログラム :16課題

- エネルギー環境・二酸化炭素固定化・有効利用プログラム(経済省) 53(38)
- 循環型社会及び安全な環境の形成のための建築・都市基盤整備技術の開発(国交省) 2(2)
- 生物機能利用砂漠地域二酸化炭素固定化技術開発(経済省) 2(3)

エネルギー等人為起源温室効果ガス排出抑制技術開発プログラム:162課題

- 固体高分子型燃料電池/水素エネルギー利用プログラム(経済省) 52(新規)
- 地域における省エネルギー技術開発(経済省) 68(36)
- クリーン燃料開発プログラム(経済省)58(新規)
- 次世代内航船の研究開発(国交省)4(2)
- 知的材料・構造システムの研究開発(経済省)5(5)
- 極低電力情報端末用LSIの研究開発(経済省) 4(4)
- 環境適合型次世代超音速機用エンジン研究開発(経済省) 20(20)
- 環境調和型ディーゼルシステム共同研究施設整備(経済省) 50

温暖化抑制政策研究プログラム:7課題

- 地球温暖化に対応した国土保全支援システムに関する研究(国交省) 1(新規)

個別目標

温暖化抑制シナリオ策定に資する科学的知見・技術シーズの創出

長期の全般的目標

共生と循環を基調とする持続可能な社会の構築にむけた新たな科学的知見 技術基盤の提供

注) 各イニシャティブ プログラム間には課題の重複が含まれている。

環境分野の主な施策(2)

注) は構造改革特別要求

図中数字は14年度要求額(億円)。括弧内は13年度

ゴミゼロ型・資源循環型技術研究イニシャティブ

有機的に推進するもの
とは関係省庁が連携して同じ政策目標の達成に至る道筋を設定したシナリオの下に複数のプログラムを

重点化の考え方

- ・緊急性・重大性の高い環境問題の解決に資するもの
- ・持続的発展を可能とする社会の構築に資するもの
- ・国民生活の質的向上や産業経済の活性化に強いインパクトをもつもの
- ・自然科学系社会科学系研究を省際的及び産学官で連携して取り組む統合的研究体制でおこなわれるもの

リサイクル技術・システムプログラム :18課題

- 都市再生等の社会基盤技術の研究開発(環境分)(国交省)0.3(新規)
- リサイクルの推進(経済省)12(6)
- 農林水産バイオリサイクル研究(農水省)6(5)
- FRP廃船の高度リサイクルシステムの構築(国交省)3(1)
- 建設廃材・ガラス等リサイクル技術開発(経済省)3(2)

循環型設計・生産プログラム:11課題

- 社会資本ストックの管理運営技術の開発(国交省)1(新規)
- 循環型社会及び安全な環境の形成のための建築・都市基盤整備技術の開発(国交省)2(2)

適正処理処分技術・システムプログラム :12課題

- 土壌汚染対策(経済省)1(新規)
- 生ごみ等有機系廃棄物の最適処理による環境負荷低減技術に関する研究(国交省)0.3(新規)
- 廃棄物処理等科学研究費補助金(環境省)11(7)

循環型社会支援創造支援システム開発プログラム :7課題

- 農業由来の有機質資源の循環利用に係る政策の評価手法の開発に関する研究(農水省)0.1(0.1)

自然共生型流域圏・都市再生技術研究イニシャティブ

都市・流域圏環境モニタリングプログラム :5課題

- 環境技術開発等推進費(環境省)8(7)
- 環境科学研究(文科省)2(5)

都市・流域圏管理モデル開発プログラム :7課題

- 流域圏における水循環・農林水産生態系の自然共生型管理技術の開発(農水省)3(新規)

自然共生化技術開発プログラム:10課題

- 都市再生等の社会基盤技術の研究開発(都市再生分)(国交省)1(新規)
- 健全な水循環の形成に関する研究(厚労省)2(新規)
- 生物機能を活用した生産プロセスの基盤技術開発(経済省)9(10)
- 海洋利用・生態系研究開発(文科省)2(1)

自然共生型社会創造シナリオ作成・実践プログラム:4課題

- 自然共生型国土基盤整備技術の開発(国交省)3(新規)

個別目標

廃棄物減量化目標実現及び環境リスク低減のための技術・システム開発

自然共生型流域圏・都市再生を実現するための技術・システムの体系化

長期の全般的目標

共生と循環を基調とする持続可能な社会の構築にむけた新たな科学的知見・技術基盤の提供

注) 各イニシャティブ プログラム間には課題の重複が含まれている。

ナノテクノロジー・材料分野の主な施策

H14予算(H13予算):億円(点線で囲んだ文科省の予算は13年度予算を参考)

出口に向けた動きを支える基盤

出口側での要求される加工レベルに1桁以上高精度な計測・評価・加工技術の実現

厚生科研費のうち 萌芽的先端医療技術推進研究 (ナノメディシン) (厚労省) 13.8 (0)

新製造技術プログラム等 (経済省) 18.4 (21)
(クラスターイオンビームプロセス技術、革新的鋳造シミュレーション、フェムト秒テクノロジー)

計測・加工関連技術他 (文科省) 約25

競争的資金・創造科学技術推進制度等 (文科省) 未定 (9)
(五神共同励起、大津局在フォトン、多価冷イオン)

ナノ加工計測技術 12 (0)
(次世代量子ビーム利用ナノ加工技術、3Dナノメートル標準物質創成技術、ナノ機能粒子のカプセル化技術)

材料プロセス革新技術 1.4 (0)

革新的部材産業創出プログラム (経済省)

ナノマテリアル・プロセス技術 71 (56)
(精密高分子技術、ナノガラス技術、ナノメタル技術、ナノカーボン技術、ナノレベル電子セラミックス材料低温成形・集積化技術、炭素高機能材料)

材料プロセス革新技術・研究生産システム技術等 28 (26)
(高機能高精度省エネルギー金属材料(金属ガラス)の成型加工技術、高効率マイクロ化学プロジェクト、シナジーセラミックス)

生物機能の革新的利用のためのナノテクノロジー・材料技術 (農水省) 2.0 (0.3)

機能材料・基礎物性 (文科省) 約221

競争的資金・創造科学技術推進制度等 (文科省) 未定 (16)
(井上過冷却金属、横山液晶微界面、細野透明電子活性、小池フォトニクスポリマー、十倉スピントラップ、フォトンクラフト、ナノチューブ状物質)

従来の垣根を越えた研究開発による多様な材料の確保

産学官連携情報技術共同研究施設整備 (経済省) 170 (0)

ナノテクノロジー・材料研究拠点関連施設の整備 (文科省) 90 (4.5)

ナノテクノロジー総合支援プロジェクト (文科省) 38 (0)

ナノテクノロジー・材料に関する産学官連携のための施設・設備の解放の推進 (文科省) 3.5

産学官連携及びナノテック分野支援のための施策

10~20年先を展望した研究開発

多様な新原理デバイスの競争的開発による次世代最先端基幹技術の絞り込み

競争的資金・創造科学技術推進制度等 (文科省) 未定 (7)
(樽茶多体相関場、中村不均一結晶、量子もつれ)

量子情報通信技術の研究開発 (総務省) 2.6 (1.5)

シリコン半導体の加工限界への準備

ITプログラム(世界最先端のIT国家) (文科省) 16 (0)
(超小型大容量ハードディスク開発、高性能低消費電力メモリー開発、光・電子デバイス技術開発)

競争的資金・創造科学技術推進制度等 (文科省) 未定 (9)
(合成と制御、組織化と機能)

省エネ・環境保護に資する材料等の基盤技術開発 (経済省)

高効率高温水素分離膜の開発等 23.6 (0)

CO₂排出削減のための材料の実現と実社会への浸透

超低損失電力素子技術等 85 (92)
(超低損失電力素子技術、電子デバイス製造エッチングガス代替ガスシステム、エネルギー使用合理化液晶デバイスプロセス技術等)

生体分子の動作原理の解明と応用

細胞内ネットワークのダイナミズム解析技術開発 (経済省) 13.2 (0)

萌芽的先端医療技術推進研究 (ナノメディシン) (厚労省) 13.8 (0) 【再掲】

生体特有のデータ処理の活用

競争的資金・創造科学技術推進制度等 (文科省) 未定 (8)
(吉田ATPシステム、楠見膜組織機能)

工業用プロセスへの応用の模索

ナノFISH法他 (農水省) 未定 (約1)

独法成果活用事業のうち 高安全鉄骨構造部材の技術開発 (文科省) 3.0 (0)

宇宙開発用材料 (文科省) 0.6 (2)

5~10年以内の実用化研究開発

半導体・情報記憶技術での国際競争力確保

次世代半導体デバイスプロセス等基盤技術プログラム (経済省) 23.2 (0)
(極端紫外露光技術、マイクロ波励起高密度プラズマ装置)

次世代半導体デバイスプロセス等基盤技術プログラム(経済省) 60(52)
(次世代半導体・プロセス基盤技術開発(MIRAIプロジェクト)、超高密度電子SI技術、システムオンチップ先端設計技術等)

情報通信基盤高度化プログラム(経済省) 24+特会25 (0)
(大容量光ストレージ技術の開発、フォトニックネットワーク技術の開発、高出力高周波デバイスの開発、超電導デバイスの開発、有機デバイスの開発等)

情報通信基盤高度化プログラム(経済省) 16 (10)
(ナノメータ制御光ディスク、次世代強誘電体メモリ等)

次世代モバイル用表示材料技術共同研究施設整備 (経済省) 34 (0)

出口

高度情報通信社会の実現

環境エネルギー問題の克服

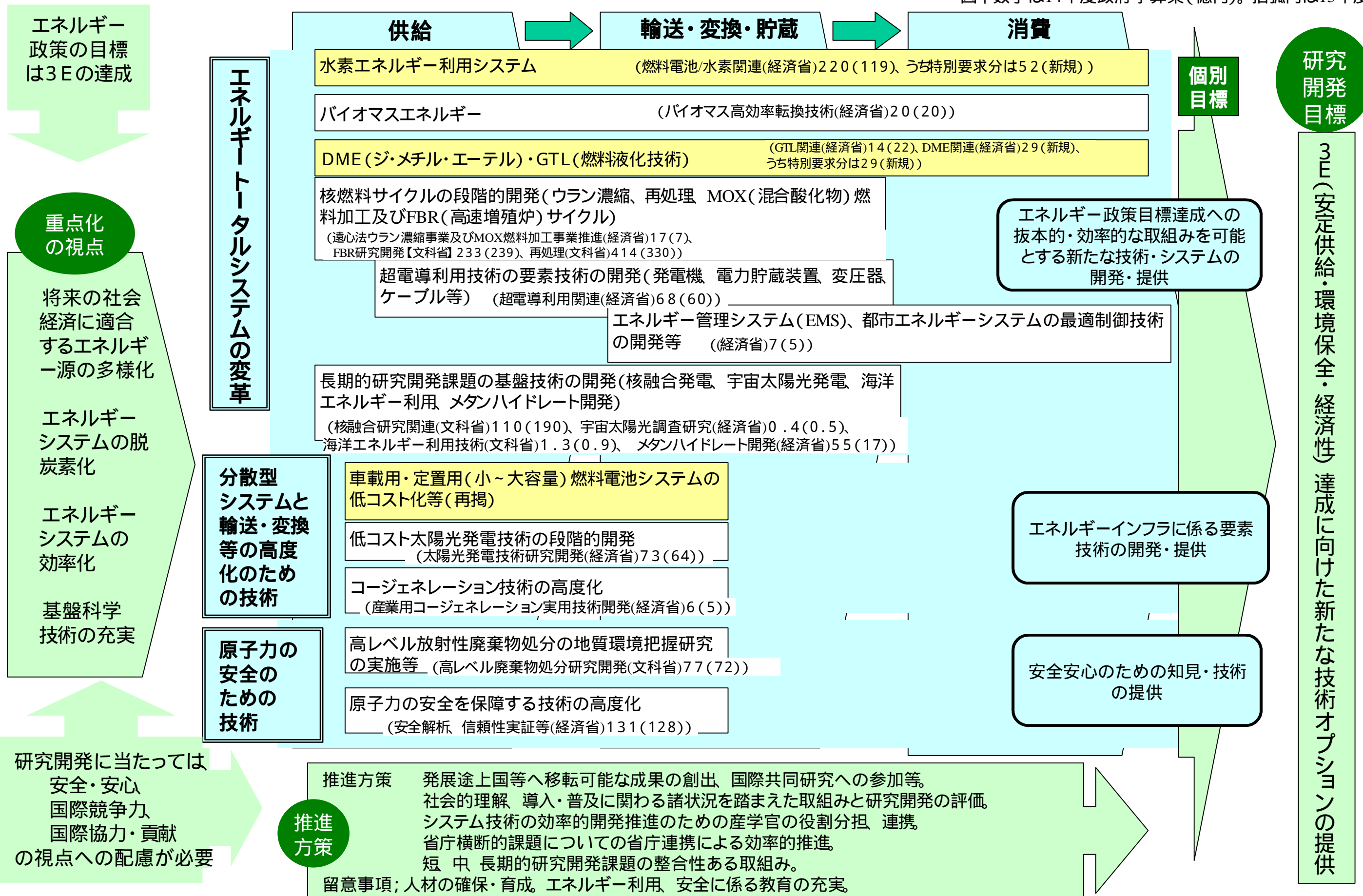
健康寿命延伸

社会基盤形成

フロンティア開拓

エネルギー分野の主な施策

注) は重点領域の項目、
 は具体的重点課題。うち 構造改革特別要求該当分は
 図中数字は14年度政府予算案(億円)。括弧内は13年度予算。



製造技術分野における主な施策

8月概算要求施策

構造改革特別要求施策

補正予算要求施策

H14予算(H13予算)単位: 億円

重点領域・項目		機械	情報通信 電子・電気機器	材料 (鉄鋼 非鉄金属 化学)	バイオ・農林水産	医療	研究開発目標
1 製造技術革新	IT高度利用	<ul style="list-style-type: none"> デジタルマイスタープロジェクト(経済省) 24.5(29.4) 	<ul style="list-style-type: none"> 革新的ITによる技術情報統合化システムの構築による研究開発(文科省) 5.9(7.0) 				<p>グローバル展開の中での新時代の製造技術の競争力強化</p> <p>世界的に競争力のある特徴ある製造プロセスの実現</p> <p>継続して優位性確保</p>
	革新プロセス	<ul style="list-style-type: none"> 革新的鋳造シミュレーション技術(経済省) 3.6(4.1) 造船業のIT革命の推進による「ものづくり基盤技術」の高度化(国交省) 0.1(0) 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代半導体設計・製造技術共同研究施設整備(経済省) 315 低消費電力次世代ディスプレイ製造技術共同研究施設整備(経済省) 153 	<ul style="list-style-type: none"> 革新的鋳造シミュレーション技術(経済省) 3.6(4.1) 再掲 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー使用合理化生物触媒等技術開発(経済省) 2.2(2.4) 		
	品質管理・安全・メンテナンス技術	<ul style="list-style-type: none"> 建設機械の保守管理システム高度化のための損傷評価技術の開発(厚労省) 0.4(0.4) 人間・機械協調型作業システムの基礎的安全技術に関する研究(厚労省) 0.6(0) 	<ul style="list-style-type: none"> IMS(知的生産システム)国際共同研究プログラム(経済省) 13.4(14.2) 先端デバイスプロセス装置技術開発(経済省) 5.8(6.3) 		<ul style="list-style-type: none"> リアルタイム生体ナノマシン観察技術開発(文科省) 1.0(1.3) 	<ul style="list-style-type: none"> ロボット機能発現のために必要な要素技術の開発(経済省) 1.0(0) 再掲 	
2 新規領域開拓	高付加価値製造技術		<ul style="list-style-type: none"> 多次元量子検出器の開発・応用研究(文科省) 0.9(0) 基盤技術開発費(文科省) 1.1(1.2) 	<ul style="list-style-type: none"> 多過冷イオン(文科省) [未定] 		<ul style="list-style-type: none"> 早期診断・短期回復のための高度診断・治療システムの開発(経済省) 16.8(17.2) 身体機能代替・修復システムの開発(経済省) 13.3(9.0) 高齢者等社会参加支援のためのシステム開発(経済省) 1.0(2.6) 健康寿命延伸に資する医療福祉機器開発のための基礎研究(経済省) 2.4(2.9) 国民の健康寿命延伸に資する医療機器・生活支援機器等の実用化開発(経済省) 3.5(4.8) エネルギー使用合理化在宅福祉機器システム開発(経済省) 0.8(2.0) 	<p>我が国でしかできない高付加価値製品の開拓</p> <p>高度福祉社会に対応する医療・福祉用機器・ライフサイエンス対応技術等の製造技術基盤の確立および関連する知的基盤整備</p>
	新規需要開拓	<ul style="list-style-type: none"> 人間協調・共存型ロボットシステム(経済省) 8.3(8.8) 相互作用と賢さ(文科省) [未定] 	<ul style="list-style-type: none"> ロボット機能発現のために必要な要素技術の開発(経済省) 1.0(0) 人間行動適型生活環境創出システム技術(経済省) 8.9(12.0) 大津局在フoton(文科省) [未定] 光ビームによる機能性材料加工創成技術(文科省) [未定] 超高密度フoton産業基盤技術開発(文科省) [未定] 		<ul style="list-style-type: none"> 健康維持・増進のためのバイオテクノロジー基礎研究プログラム(経済省) 84.6(52.5) 		
	循環型社会形成に適応した生産システム	<ul style="list-style-type: none"> 産業リサイクル過程における爆発火災災害の防止に関する研究(厚労省) 0.3(0) 	<ul style="list-style-type: none"> 電子・電気製品の部品などの再利用技術開発(経済省) 1.6(1.8) 		<ul style="list-style-type: none"> 生物機能活用型循環産業システム創造プログラム(経済省) 51.7(18.2) 	<ul style="list-style-type: none"> タンパク質科学及び医用工学研究による疾病・創薬等推進事業(厚労省) 20(20) 	
3 環境負荷最小化技術	有害物質極小化技術		<ul style="list-style-type: none"> SF6等に代替するガスを利用した電子デバイスクリーニングプロセスシステム(経済省) 3.7(4.0) 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代化学プロセス技術研究開発(経済省) 7.0(7.0) 超臨界流体利用環境負荷低減技術研究開発(経済省) 13.0(13.0) 	<ul style="list-style-type: none"> 21世紀型農業機械等緊急開発事業(農水省) 10.7(12.1) 基礎・基盤研究(農水省) 2.7(2.7) 地域特産農作物機械開発促進事業(農水省) 0.6(0.8) 	<p>廃棄物の減量化目標を達成するためのリデュース、リユース、リサイクル技術の実用化</p> <p>製造工程 製品からの有害物質極小化、化学物質リスクミナム技術の実用化</p>	
	地球温暖化対策技術	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー使用合理化工作機械(経済省) 1.8(2.7) 	<ul style="list-style-type: none"> 電子デバイス製造プロセスで使用するエッチングガスの代替ガス・システム及び代替プロセス技術研究開発(経済省) 15.0(12.5) エネルギー使用合理化液晶デバイスプロセス技術開発(経済省) 7.8(8.8) 高効率次世代半導体製造システム技術開発(経済省) 6.8(7.2) 		<ul style="list-style-type: none"> 植物利用エネルギー使用合理化工業材料生産技術開発(経済省) 14.6(5.0) 	<p>京都議定書の目標実現</p>	

重点化の考え方

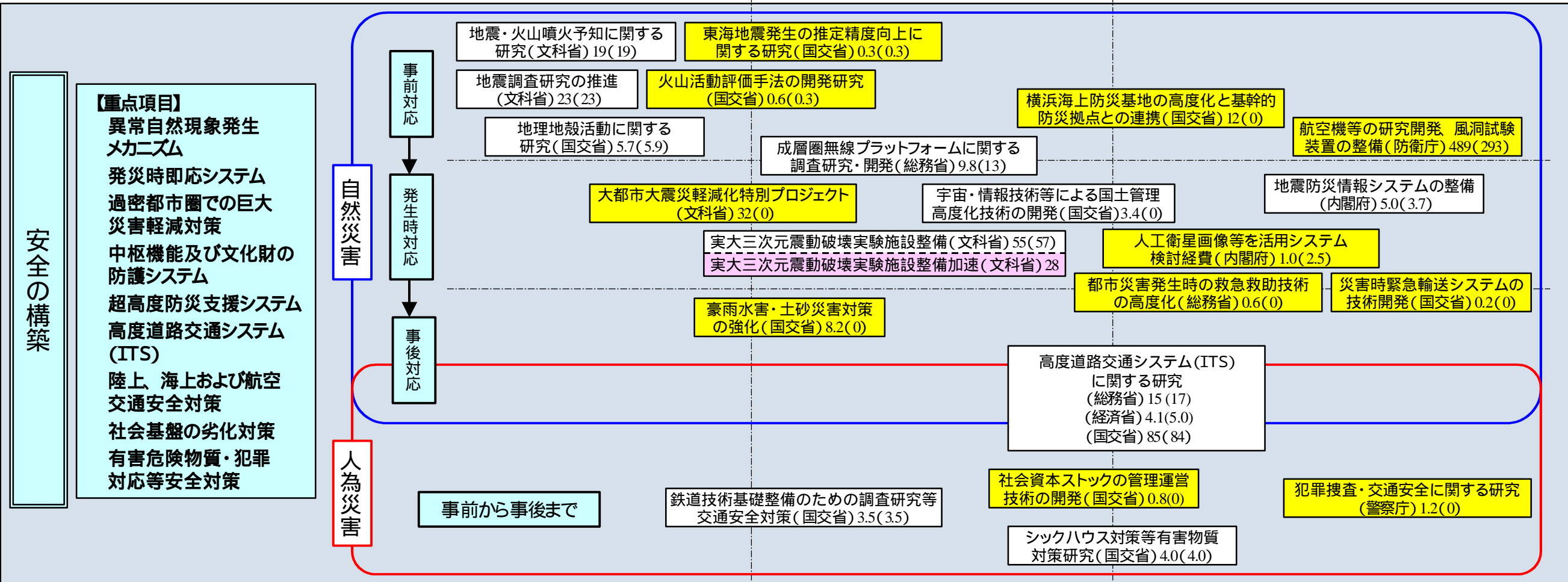
安全の構築
国土の再生と
Quality of Life(QOL)の向上
国際協力

社会基盤分野の主な施策

注) はH14年度一般要求
 はH14年度構造改革特別要求
 はH13年度補正予算
 一部 類似の複数施策をまとめている。
 数字は政府原案(単位: 億円、括弧内はH13年度当初予算)

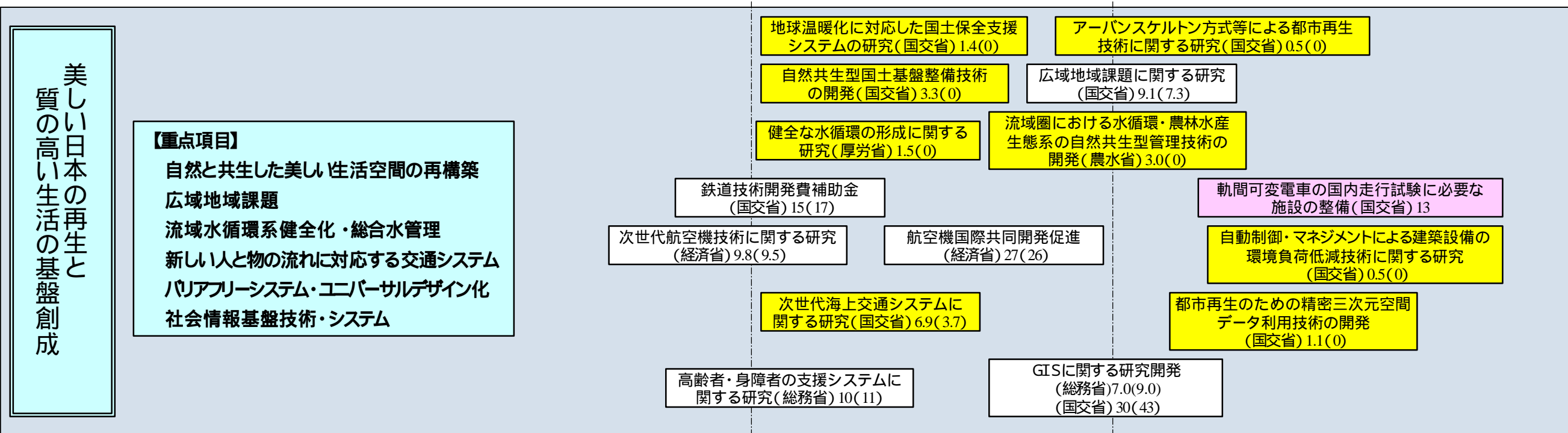


目標



国民の生命と財産の保護

開発途上国への国際貢献



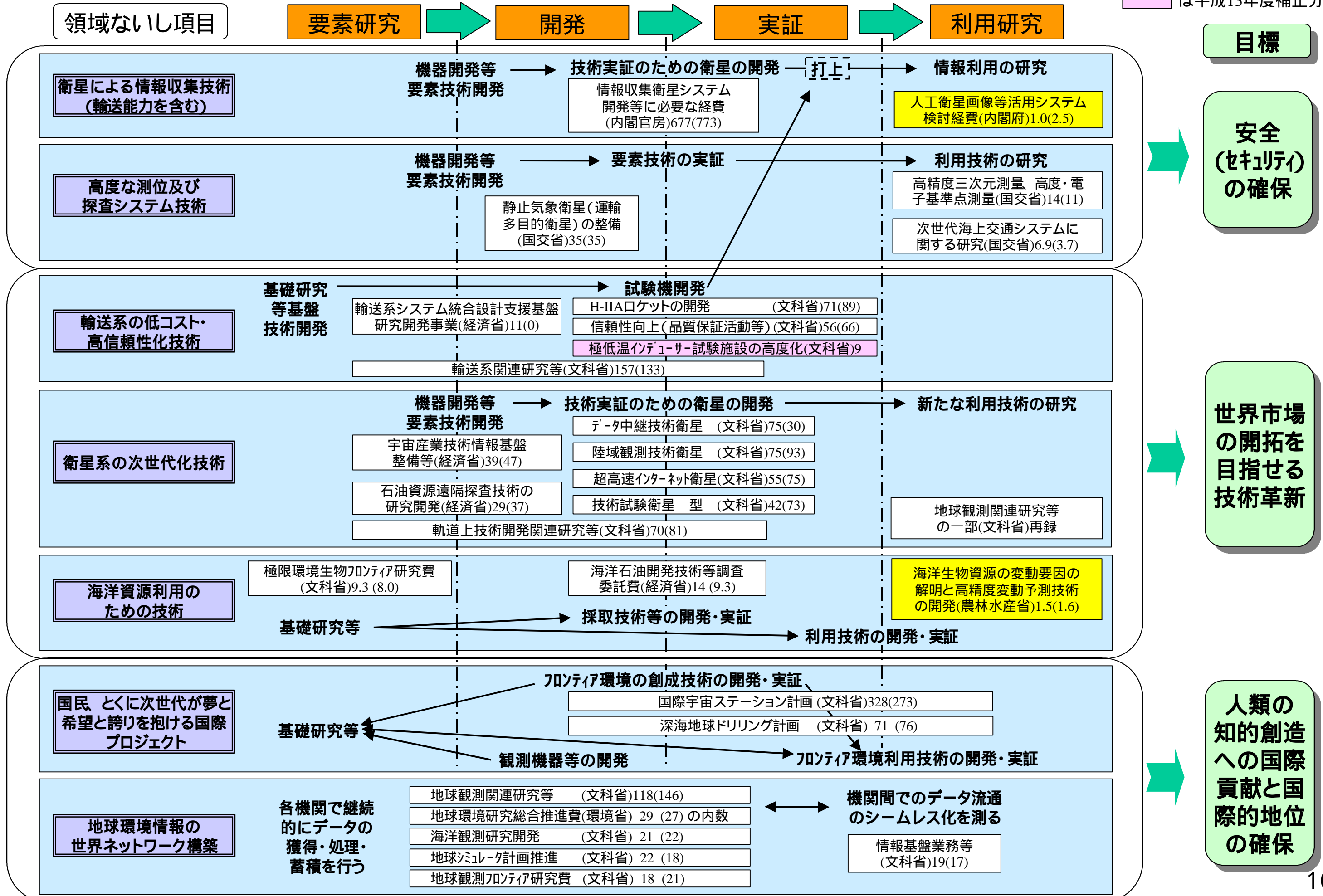
国土の再生と生活の質の向上

美しい日本の再生と質の高い生活の基盤創成

フロンティア分野の主な施策

(一部を除き平成14年度政府原案において10億円以上のプロジェクト、単位億円)
 ()内は平成13年度予算、平成13年度補正分は当該年度分のみ記載

注) は一般要求
 は構造改革特別要求
 は平成13年度補正分



産学官連携の主な施策

基盤形成・環境整備
- 産学連携のための人材、基盤等づくり -

研究開発
- 企業化につながる研究開発推進 -

研究成果移転・実用化・事業化
- 円滑な成果の移転、事業立ち上げの支援 -

<支援施設整備>

産学官連携オフィス・ラボ整備 (経済省) 補正:91
ベンチャー創出支援のため産総研に支援設備を整備

起業家育成施設整備 (経済省) 補正:31
地域におけるインキュベーション施設の整備

大学の産学連携関連施設の整備 (文科省) 補正:135
国立大学におけるインキュベーション施設等の重点的整備

<起業家人材育成>

インキュベーション人材養成事業(構) (経済省) 1.0(新規)
選抜された人材をベンチャー企業等に研修派遣

<大学等への人材支援>

産学官連携支援事業(構) (文科省) 9(新規) 補正:1.6
共同研究センター等に専門人材を派遣

<起業の環境整備>
法制、税制、出融資

研究開始

<企業化や産業応用に向けた研究推進>

大学発事業創出実用化研究開発事業(構) (経済省) 22(新規)
TL0等と民間企業の共同研究

産業技術研究助成事業 (経済省) 53(43)
NEDOの公募により産業技術力強化に資する大学等の研究を促進

<企業化ニーズにマッチした研究推進>

マッチングファンドによる産学・産官共同研究推進(構) (文科省) 28(新規)
企業化ニーズと研究シーズの真にマッチした共同研究

<企業化に近い研究を支援し、起業へ>

大学発ベンチャー創出支援制度(構) (文科省) 18(新規) 大 補正:3.2億円
大学発ベンチャーを目指す研究者等に対する技術開発支援

<各分野等における産学官連携による研究の推進>

戦略的情報通信研究開発推進制度(構) (総務省) 15の内数(新規)
産学官の研究共同体による情報通信分野の先端技術開発

産学連携支援・若手研究者支援型研究開発制度 (総務省) 11の内数(1.5) 若手
研究者と産学連携を重点支援する通信・放送機構の公募研究

先端技術を活用した農林水産研究高度化事業(構) (農水省) 18(16) 産学
官の研究共同体による先端技術を活用した農林水産研究

農林水産業・食品産業等先端産業技術開発事業費補助金
【農水省】 13億円(20億円) 農林水産業・食品産業分野の研究開発力向上のためバイオ分野及び独法研究成果の実用化を図る民間の研究開発支援

地球環境研究総合推進費(構) (環境省) 29(27)
産学官の共同研究による地球環境保全の研究開発

産学連携研究推進事業 (文科省) 18(新規)
私立大学における産学連携のための研究費、施設整備費等を総合的に支援

起業
技術移転

<ベンチャー企業の実用化研究開発を助成>

戦略的産業技術実用化開発補助事業 (経済省) 62(59)
大学発ベンチャー(起業後)等に対する技術開発補助

<ベンチャー企業の経営を支援>

大学発ベンチャー経営等支援事業(構) (経済省) 1.5(新規) 補正:0.5
大学発ベンチャーへ経営専門家派遣

<大学等の研究成果の移転・実用化>

研究成果最適移転事業 (文科省) 62(新規)
目利きによる特許・技術移転マネジメント、研究成果の育成支援等

委託開発事業 (文科省) 56(56)
開発リスクの高い研究成果の実用化開発を企業に委託

<TL0による技術移転>

TL0の整備促進(構) (経済省) 2.5(新規)

: 構造改革特別要求
 : 一部構造改革特別要求
 : 8月概算要求
 : 補正予算
 単位: 億円

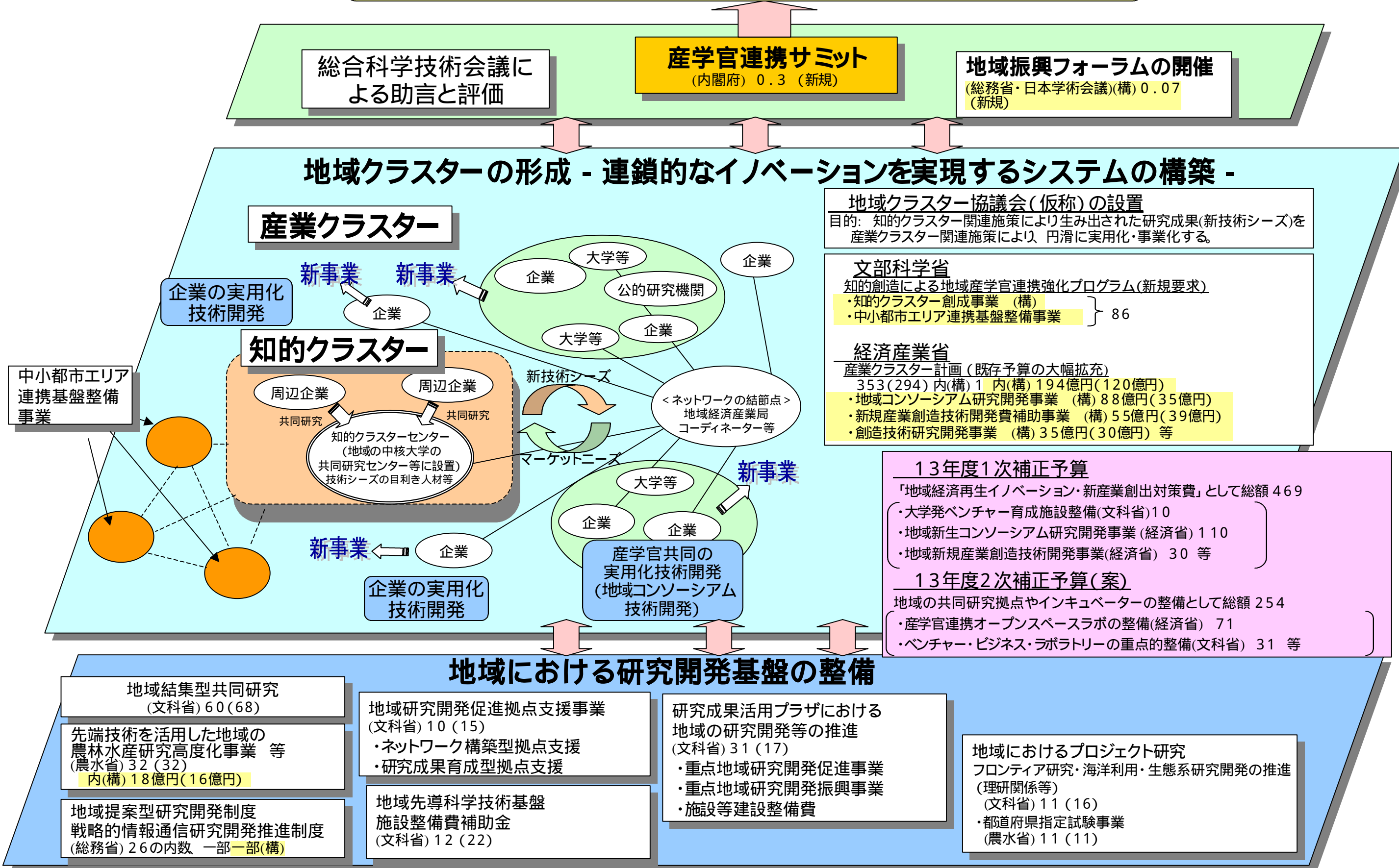
大学発ベンチャー1000社創出
 日本経済活性化・産業競争力強化

注：(構)は構造改革特別要求を示す。

地域科学技術振興に関する主な施策

・地域経済の活性化・地域経済の再生
・世界に通用する新産業・新事業の連続的な創出

単位：億円
()内は13年度予算額

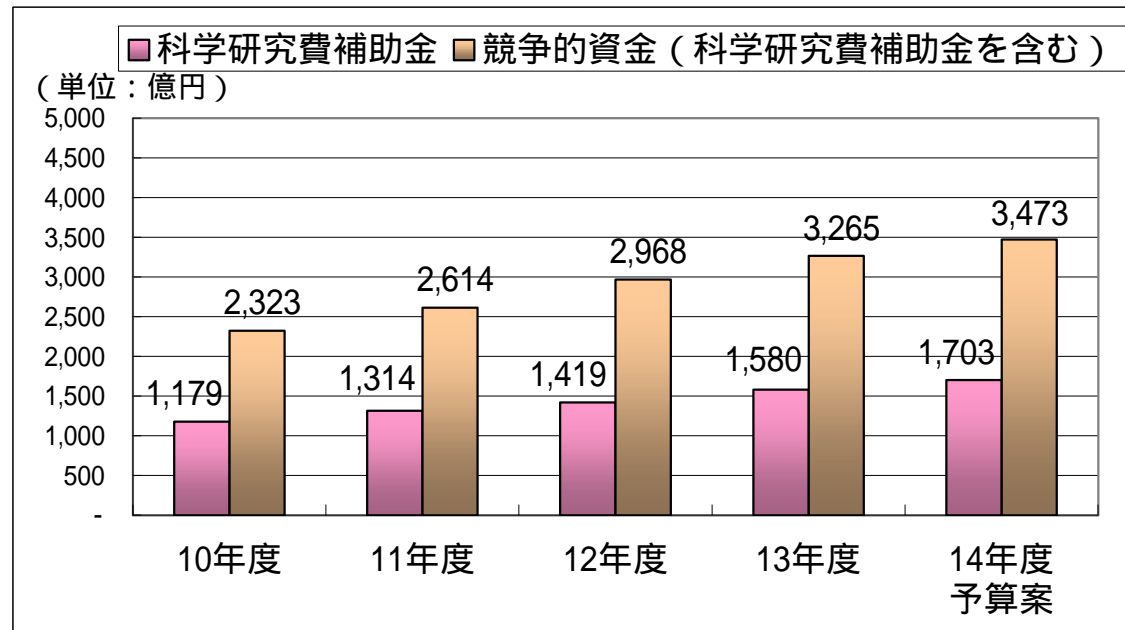


13年度1次補正予算
「地域経済再生イノベーション・新産業創出対策費」として総額 469
・大学発ベンチャー育成施設整備(文科省)10
・地域新生コンソーシアム研究開発事業 (経済省) 110
・地域新規産業創造技術開発事業(経済省) 30 等

13年度2次補正予算(案)
地域の共同研究拠点やインキュベーターの整備として総額 254
・産学官連携オープンスペースラボの整備(経済省) 71
・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーの重点的整備(文科省) 31 等

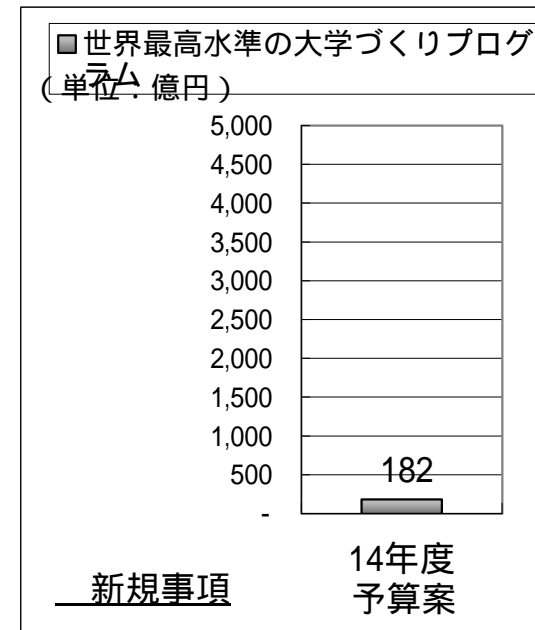
基礎研究の推進・国立大学等の施設整備関連施策

競争的資金（科学研究費補助金を含む）



（注）平成11年度以前は、主な競争的資金。平成14年度新規登録制度については、精査中。

世界最高水準の大学づくりプログラム



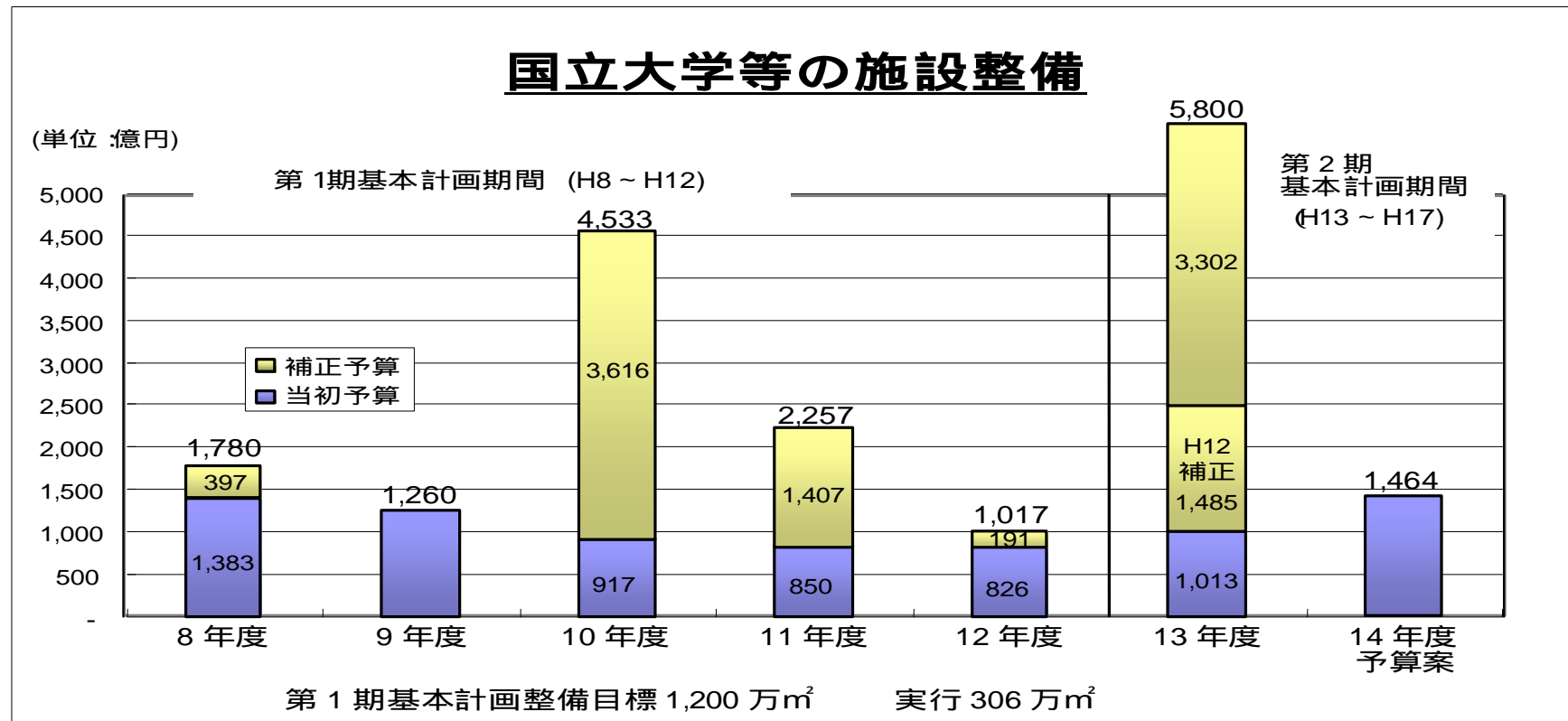
（趣旨）

- ・国際競争力のある国公立大学づくりの一環。
- ・大学に第三者評価による競争的原理を導入。
- ・研究ポテンシャル等の高い大学に重点投資。

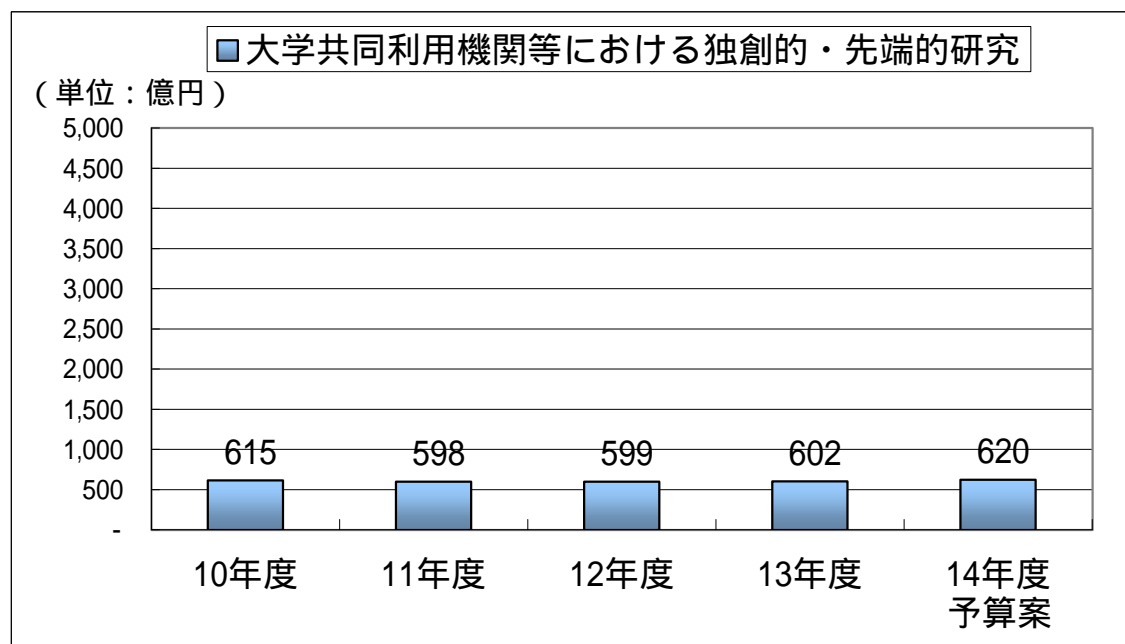
（計画概要）

- ・学問分野を10分野に分け、2年計画でカバー。
- ・初年度5分野を対象、各分野10～30件程度。
- ・大学からの申請を受け、専門家や有識者で評価。
- ・大学院博士課程（専攻）レベルの組織を対象。
- ・年間1～5億円程度、5年間継続して配分。

国立大学等の施設整備

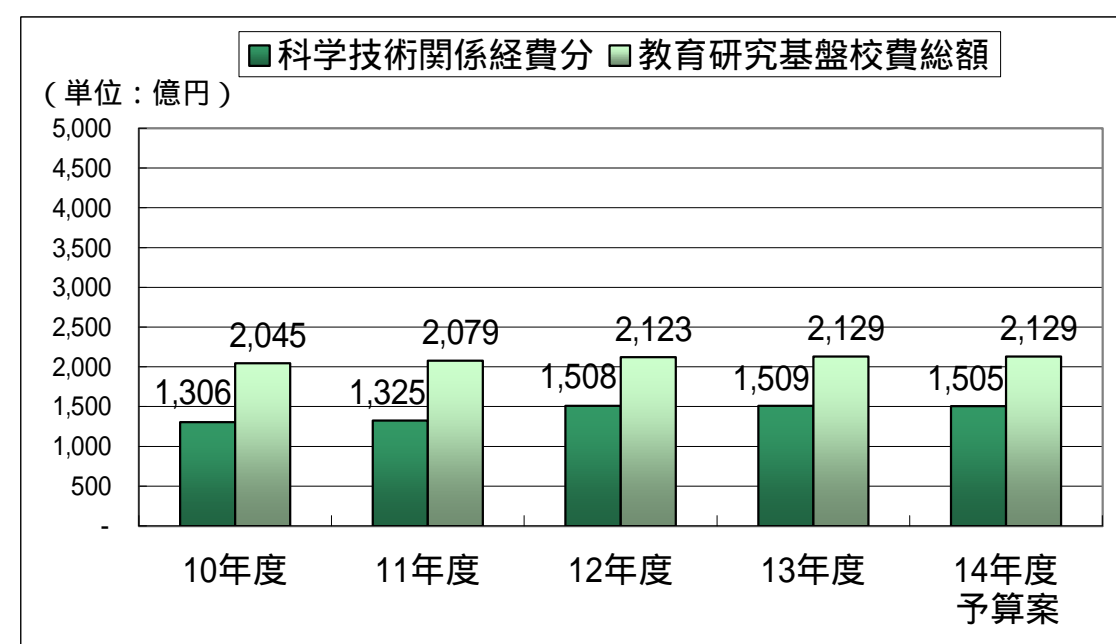


大学共同利用機関等における独創的・先端的研究 (未来を切り拓く基礎研究の推進)



(注) 天文学研究、加速器科学、ニュートリノ研究等大学共同利用機関及び全国共同利用附置研究所を中心として行われる独創的・先端的研究の推進に要する経費。

(参考1) 教育研究基盤校費



(注) 平成11年度以前は、教官当積算校費・学生当積算校費。平成12年度に積算を簡素化し、「教育研究基盤校費」を創設。平成12年度科学技術関係経費分の増額(183億円)は、主として同経費における科学技術関係経費の考え方をその際、整理したことに伴うもの。

(参考2) 私立大学等経常費補助金

